

学校だより



かきた

<学校教育目標>

「自分のよさ(知性・感性)を発揮し、心豊かにたくましく生きる子ども」を育成する
かしこく きよく たくましく

自己肯定感を高め、笑顔あふれる学校生活に

校長 大澤 崇

9月下旬になり、ようやく過ごしやすくなってきました。この夏は、暑さの影響により屋外での活動が制限される日が多かったことから、気候に合わせた教育活動を考えていく必要性を感じました。これからは1年の中で最も教育活動が充実する季節になります。校外学習に優鳩祭（音楽会）、学校行事や体験的な学習を通して、子供たちがさらに成長していくことを期待しています。

さて今月は、4月に実施されました「埼玉県学力・学習状況調査」（4～6年生対象）の結果についてお知らせします。

埼玉県学力・学習状況調査（4～6年）

（正答率）	4年		5年		6年		4～6年 平均正答率
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	
霞ヶ関北小	52.7	67.0	53.3	50.3	55.1	50.0	54.7
埼玉県	51.9	62.6	56.9	53.4	56.7	50.9	55.4
川越市	51.1	62.1	55.1	52.1	56.0	51.3	54.8

今年度、4年生については国語・算数ともに市や県の平均を上回りました。5、6年生については、国語・算数ともに市や県の平均をやや下回る結果となりましたが、平均正答率の数値には表れない「伸び率」が全体的に高いことが調査結果から分かりました。特に、5年生の国語は県と比較し、伸び率が3倍となっています。つまり子供たちは確実に力を付けてきているということです。個別の結果も先日お渡ししましたが、一人一人のよさをさらに引き出していくために、日々の学校生活におけるお子さんの頑張りを励ましていただければと思います。

一方、質問紙調査により自己肯定感の低さも引き続きの課題として明らかになりました。学校全体で研究している学級活動（学級会等）を一層充実させ、自分のよさを発揮し、仲間と笑顔あふれる学校生活を送ることができるようにしていきます。

<笑顔あふれる…> 学級会の充実

学級生活がもっとよくなることや、みんなでやりたいこと、つくりたいものなどを学級会で話し合い、取り組んでいきます。役割分担を決めて友達と協力しながら取り組むことで、自分や友達のよさに気づき、自己肯定感が高まっていきます。子供たちも楽しく取り組んでいます。

